



平成29年3月13日

各位

会社名株式会社レアジョブ
代表者名代表取締役社長 中村 岳
(コード番号：6096 東証マザーズ)
問合わせ先取締役副社長 藤田利之
(TEL 03-5468-7401)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年5月13日に公表いたしました平成29年3月期通期連結業績予想の修正を行うこととしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正

平成29年3月期通期連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	2,700	100	100	65	28.09
今回修正予想 (B)	2,550	17	△7	△16	△6.91
増減額 (B-A)	△150	△83	△107	△81	△35.00
増減率 (%)	△5.6	△83.0	—	—	—
(ご参考) 前期通期実績	2,363	17	79	111	50.92

2. 修正の理由

売上高は、企業向けサービスが順調に推移する一方、一般個人向けサービスが想定を下回り、全体では前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面では、前述の売上高の減少のほか、ブラジル事業は緩やかに拡大しているものの、当初想定と比べ進捗が遅れていることによる減損損失21百万円の計上、新設した海外子会社 ENVIZION PHILIPPINES, INC. (以下、「ENVIZION」という。)の損益改善の遅れと繰越欠損金にかかる繰延税金資産12百万円の未計上、加えて以下の構造改革のための投資拡大の決定などにより、前回予想を下回る見込みとなりました。

(構造改革の内容について)

当社では、従来の英会話の場を提供する低価格のオンライン英会話サービスから、英語が話せるようになるための高付加価値な教育サービスへ進化すべく、これまでも積極投資による構造改革を進めておりましたが、更にこれを加速させるための投資拡大を決定いたしました。

これまでの取り組みとして、講師のトレーニングの強化や、教材の大幅見直しによりレッスン品質を向上させた「ビジネス英会話コース」を開始しております。また、増進会出版社と提携し、学校法人向け販売体制の強化や、学生向け教育サービスとして「Z会 Asteria」を本日3月13日より販売開始しております。さらに、ブレンディッドサービス（オンラインとオフラインを組み合わせたサービス）である「レアジョブ本気塾 Workshop」、「レアジョブハンズオン」サービスの投入などを行っております。これらは、現状では事業規模は小さいものの、お客様からは高い評価を得ており、来年度以降の拡販につながる体制は整いつつあると考えております。

また、昨年9月には、安定的に質の高いレッスンを提供するための体制の構築を目的として、ENVIZION を設立いたしました。ENVIZION ではセンター型の講師を半年間で100名以上採用し、特別なトレーニングを行っており、ここから提供される学校や学生向けのレッスンは特に高い評価を得ております。

さらに、この度これまで行ってきた構造改革を更に加速させるために、当社が提供している全てのサービスについて、お客様のレベルやニーズに応じてサービスを販売するための体制構築や、システムの開発、教材及びレッスンの品質向上のため、さらに投資を拡大することを決定いたしました。

当社では、今後も、オンライン英会話サービスのみならず、オフラインサービスを含め、英会話の教育サービス事業者として、サービスミッションである「日本人 1,000 万人を英語が話せるようにする」の達成を目指します。

当社は今年10周年をむかえます。次なる10年の成長に向けた取り組みを着実に推進しております。皆様の変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

以上